高台だより

札幌市立平岸高台小学校
学校だより特別号
令和８年（2026年）11月20日

平岸高台小学校学校HP
二次元コード

令和８年度　全国学力・学習状況調査結果

令和８年４月23日に６年生児童を対象に「全国学力・学習状況調査」が実施されました。本調査で把握できるのは、児童の学ぶ力や学習状況の一部分であり、学校の教育活動の一側面でありますが、結果を分析し、本校の教育活動の一層の改善に努めてまいります。今後とも、本校の教育活動につきまして、御理解・御協力のほどよろしくお願いいたします。

【国語】本校６年生の調査結果の概要及び改善の方向

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
【言語の特徴や使い方に関する事項】 △全国平均を**上回っている。** **【情報の扱い方に関する事項】** △全国平均とほぼ同程度である。 **【話すこと・聞くこと】** △全国平均を**上回っている。** **【書くこと】** △全国平均を**上回っている。** **【読むこと】** △全国平均とほぼ同程度であるが**やや下回っている。**	●目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること。 ●目的に応じて、必要な情報を見付けたり文章を読んで理解したことについて、自分の考えをまとめたりすること。	○聞きたいことについて、自分なりの予想や疑問に感じていることなどを、目的や意図に応じて内容ごとにまとめ、それらを互いに結び付けて関係を明確できるよう指導の充実を図る。 ○理由や事例を書き出し、書き手の考えを自分の言葉で短くまとめることができるよう指導の充実を図る。

【算数】本校６年生の調査結果の概要及び改善の方向

本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
【数と計算】 △全国平均を**上回っている。** **【図形】** ◇全国平均を**上回っている。** **【測定】** △全国平均とほぼ同程度であるが**やや上回っている。** **【変化と関係】** △全国平均を**上回っている。** **【データの活用】** △全国平均を**上回っている。**	●整数と小数の減法の計算をしたり異分母の分数の大小を判断し、その理由を数や言葉を用いて記述したりすること。 ●示された情報を基に、数量の関係に着目して、条件に合う時間を求めること。	○小数の加法及び減法の計　算について、0,01 のいくつ分と捉えるなどして、整数と同じ原理・手順で計算できることを理解できるようにする学習活動の充実を図る。 ○示された情報を基に、全体と部分の関係に着目して、条件に合う数量を求めることができるようにする学習活動の充実を図る。

各項目の割合（%）は「そう思う」「どちらかといえばそう思う」に回答した割合です。

【児童質問紙　結果より】

全国平均と比較して、肯定的な回答が**多い**項目	本校／全国（%）
○毎日同じくらいの時刻に寝ていますか。	87.5 ／ 82.8
○毎日同じくらいの時刻に起きていますか。	95.8 ／ 90.7
○自分には、よいところがあると思いますか。	98.0 ／ 91.4
○人が困っているときは、進んで助けていますか。	97.9 ／ 92.7
○いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	100 ／ 96.2
○困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。	85.0 ／ 70.6
○人の役に立つ人間になりたいと思いますか。	97.9 ／ 95.8
○学校に行くのは楽しいと思いますか。	91.7 ／ 85.7
○自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。	87.5 ／ 77.9
○友達関係に満足していますか。	93.7 ／ 91.1
○あなたの学級では、人と違う意見を言っても否定されないと思いますか。	81.3 ／ 69.6
○分からないことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。	89.6 ／ 79.4
○地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか。	87.5／ 80.1
○あなたは自分がPC、タブレットなどのICT機器で文章を作成する（文字、コメントを書くなど）ことができますか。	87.5 ／ 79.0
	87.6 ／ 82.5
○５年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。	93.7 ／ 75.6

全国平均と比較して、肯定的な回答が**少ない**項目	本校／全国（%）
●将来の夢や目標をもっていますか。	68.8 ／ 82.0
●あなたの学級では、学校生活をよりよくするために学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか。	75.0 ／ 81.5
●算数の勉強は得意ですか。	54.2 ／ 60.1
●算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	89.6 ／ 91.0
●将来、積極的に英語を使うような生活をしたり職業に就いたりしたいですか。	35.4 ／ 46.2

【傾向と今後に向けて】

○地域で働く様々な職業の方の話を聞く出前授業を取り入れる等、社会と自分とのつながりを実感できるようにするとともに、発達の段階に応じて、キャリアパスポート等で目標を振り返り、「将来どんな自分になりたいか」をより意識付けます。

○子どもたち自身が、いじめのない学校をつくるために主体的に行動しようとする意識をより一層高めることができるよう、相手意識を育み、他者を思いやる心を醸成していきます。

○今後も子どもたちが、日常生活と教科での学習内容のつながりを感じることができるよう、見通し、探究、振り返りのプロセスを大切にした授業づくりをさらに充実させていきます。

○今後も子どもたちが「自分のよさ」に気付いたり、目を向けたりすることができるよう、教師がたくさん誉めたり、互いのよさや可能性を認め合える仲間づくりを大切にしたりしながら、自己肯定感や自己有用感を育てていきます。

○算数の校内研究を推進し、子どもが「楽しい。」「やりがいがある。」「もっと考えたい。」と感じられるような授業実践を目指します。

【御家庭で協力していただきたいこと】

○規則正しい生活ができている子が多い一方で、ゲームによる夜更かし等により朝、起きられないケースもみられます。「早寝・早起き・朝ごはん」をはじめとした規則正しい生活を送れるよう引き続き御協力ください。

○自分で課題を見付け、選択して取り組む「自主学習」を推奨しています。取組の継続を支える関わりをお願いいたします。「まほうのかいわ」（学校ＨＰにも掲載）でお子さんの習慣を身に付けていくと同時に、促す・認める・励ます関わりをお願いします。